

入場
無料

Geo spatial
G空間EXPO 2022
地理空間情報科学で未来をつくる

G空間で創るデジタル社会

2022/12/6(火)・12/7(水) 10:00~17:00

会場

東京都立産業貿易センター浜松町館4F
(東京ポータルシティ竹芝オフィスタワー)

オンライン

12/1(木)~25(日)

公式WEBサイト www.g-expo.jp

感染症拡大防止のためのお願い

- 受付で、お名刺を申し受けます。または、お名前・ご連絡先をご記憶願います。
- マスク着用、検温、手指消毒にご協力願います。

主催：G空間EXPO運営協議会
公益社団法人日本測量協会 / 一般社団法人全国測量設計業協会連合会 / 一般社団法人日本測量機器工業会 / 公益財団法人日本測量調査技術協会 /
一般財団法人宇宙システム開発利用推進機構 / 一般財団法人日本情報経済社会推進協会 / 一般社団法人地理情報システム学会 / 国土交通省不動産・建設経済局情報活用推進課 /
国土交通省国土地理院 / 内閣官房 / 内閣府宇宙開発戦略推進事務局 / 国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構



G空間EXPO

検索

基調講演

会場：4階メインステージにて



地理空間情報高度活用社会（G空間社会）の実現をより深化させるため、第4期地理空間情報活用推進基本計画（令和4年3月18日閣議決定：以下「基本計画」という）が策定されました。地理空間情報をめぐる社会情勢の変化や技術の進化を見据え、産学官それぞれの立場から、地理空間情報に関する取り組みや基本計画に掲げる各種プロジェクトへの期待、最新技術の利活用事例などについてお話いただきます。



12月6日（火）11:00～12:00

デジタル社会における地理空間情報のポテンシャル
～デジタル庁の取組を中心に～

中村 弘太郎 氏

デジタル庁デジタル社会共通機能グループ
データ／ベース・レジストリ担当



12月6日（火）13:00～13:50

衛星測位を用いたドローン

野波 健蔵 氏

千葉大学名誉教授、日本ドローンコンソーシアム会長、
先端ロボティクス財団理事長

12月7日（水）10:30～11:20

トークセッション

地理空間情報アーカイブ・プラット
フォーム最前線とコンテンツ開発
の民主化



渡邊 英徳 氏

東京大学大学院
情報学環・学際情報学府教授

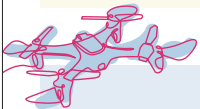


古橋 大地 氏

青山学院大学
地球社会共生学部教授



※講演テーマは変更になることがあります。



G空間EXPO2022

地理空間情報 フォーラム

最新のテクノロジーを見て
触れよう！

企業・団体・機関等の展示等により、日本のG空間社会を支える最先端の技術やサービス等を紹介いたします。出展各者による高度で専門的な展示を通じ、G空間社会についてもっと知りたい方々や、情報収集を目的としたビジネス層のニーズに対応します（測量CPD学習プログラム 予定）。

G空間EXPO2022

Geo アクティビティ コンテスト

未来につながるアイデアを
見に行こう！

教育関係者・学生・民間企業等の方々が、G空間情報に関する先進的な取り組み・新たなサービスなどを発表・展示します。

参加者と来場者が出会い、新たなアイデアが生まれる場を提供します。

G空間EXPO2022

講演 シンポジウム

G空間社会の最新の動向を
キャッチしよう！

G空間社会の「いま」と「ミライ」にアクセス。ますます身近で応用・活用の進むG空間に関わる企業・団体等の活動とそのビジョンに、講演を通じて触れてください。

今回はオンラインで開催します。

同時開催
12/6（火）

地理空間情報 × ミライ

地理空間情報を活用したビジネスアイデアコンテスト

『イチBizアワード』

応募総数約400件の地理空間情報を活用したビジネスアイデアの中から、部門賞（賞金総額200万円）、多様な業界から集まった11社の協賛企業賞を発表。豪華審査員が地理空間情報活用のミライを見据えて講評・表彰を4階メインステージにて行います。

また、ノミネートアイデアの展示ブースを、4階第3会議室に併設。新たなアイデアとの出会いが、あなたを待っています！

会場アクセス



東京都立産業貿易センター
浜松町館

- 新交通ゆりかもめ 竹芝駅徒歩2分
- JR・東京モノレール 浜松町駅徒歩5分
- 都営地下鉄浅草線・大江戸線大門駅 B2出口徒歩7分